

## (一社) 日本建築ドローン協会 第12回建築ドローン技術セミナー発表者情報

### 【講演者1】

- 発表者 : 佐々木慎太郎
- 所属 : バウンダリ行政書士法人 代表社員
- 発表題目: レベル4解禁! ドローン新法律と手続きの基礎を学ぶ
- 発表概要:

DIPS2.0による飛行申請から操縦ルール、国家資格制度(登録講習機関・無人航空機操縦者技能証明)、機体認証まで、新たな制度を基礎から解説します。

- 略歴:

ドローンに関する許認可申請、許認可管理、法務顧問を専門とするバウンダリ行政書士法人(東京・仙台)の代表。飛行許可申請をはじめ登録講習機関の開設やスクール運営、事業コンサルティングなど支援の幅を広げ日本屈指のサポート実績を誇る。2022年の年間ドローン許認可案件は約5,300件、国家資格対応のドローンスクール(登録講習機関)のサポート数は100社を突破。ドローン安全飛行の啓蒙活動として、YouTube「ドローン教育チャンネル」を開設するなどSNSで最新の法律ルールを積極的に発信している。著書に『ドローン飛行許可の取得・維持管理の基礎がよくわかる本』(セルバ出版)がある。

### 【講演者2】

- 発表者 : 宮内 博之
- 所属 : 国立研究開発法人建築研究所 材料研究グループ 上席研究員
- 発表題目: 建築分野におけるドローン技術とキャリアの未来
- 発表概要:

建築分野におけるドローンの活用について、環境整備や技術動向、現実・仮想空間での建物点検や災害調査に関する技術開発について紹介します。また、ドローンを活用したキャリア形成の事例を通して、建築分野でのドローンの社会的実装に向けた提言を行います。

- 略歴:

2003年東京工業大学大学院博士(工学)取得。東京工業大学建築物理研究センター助教、National Research Council Canadaに派遣され、2008年に韓国・忠南大学校建築工学科に異動、副教授となる。2014年より現職。東京理科大学客員教授、お茶の水女子大学客員教授。日本建築ドローン協会副会長。日本建築学会・ドローン技術活用小委員会主査。2017-2018年度国交省建築基準整備促進事業T3委員、2020年度NEDO事業「ドローン等を活用した建築物の外壁の定期調査に係る技術開発」技術検討委員会委員担当。

**【講演者3】**

- 発表者 : 岩田 拓也
- 所属 : 国立研究開発法人産業技術総合研究所 インダストリアルCPS 研究センター  
フィールドロボティクス研究チーム 主任研究員
- 発表題目: エアモビリティの最新動向

■発表概要:

建築分野におけるドローンの技術開発状況について、ドローンの大型化、次世代エアモビリティ化の発展状況とそれに伴う規格整備や技術動向、建物への離着陸に関する技術開発について紹介します。また、ドローンと従来航空機との違いの理解を通して、建築分野でのドローンの社会的実装の発展の方向性に向けた提言を行います。

■略歴:

1998年大阪大学大学院博士(工学)取得。同年、通商産業省工業技術院電子技術総合研究所入所。2001年独立行政法人産業技術総合研究所に改組。2004年知能システム研究部門に異動。2008年に経済産業省製造産業局産業機械課に出向。2009年より現職。日本建築ドローン協会理事。日本UAS産業振興協議会理事。2019年度経産省水素燃料電池ドローンに係る基準作成の検討に関する調査研究会委員。2018-2019年度NEDO事業「目視外及び第三者上空での飛行に向けた無人航空機の性能評価基準」、2020-2021年度NEDO事業「事業原簿作成依頼(2.1.1.8)無人航空機に求められる安全基準策定のための研究開発」代表担当。2022年経済産業省産業標準化表彰経済産業環境局長賞受賞。

**【講演者4】**

- 発表者 : 中村 裕子
- 所属 : 一般財団法人総合研究奨励会
- 発表題目: エアモビリティと交通管理・社会受容

■発表概要:

空の移動革命に向けた官民協議会で、2022年3月に”空飛ぶクルマ”の運用概念(ConOps)第1版が発行されました。本講演では、このConOpsの解説を中心に、エアモビリティの活用に向けて必要なアクションを考えていきます。

■略歴:

一般財団法人日本無人機運行管理コンソーシアム事務局次長(UAM自治体連絡会発起人)。国内自動車会社を経て、東京大学(航空イノベーション総括寄付講座)へ。2013年、工学博士(東京大学)取得、2017年8月より2023年3月まで特任准教授としてイノベーションマネジメント、ドローンリスク管理、低高度空域運航管理(UTM)、国際標準規格化の研究に従事。イノベーションの実現に向けて各種ネットワークの運営に従事—現職の他、JUIDA 参与、航空の自動化/自律化委員会主査、無操縦者航空機委員会(JRPAS)幹事、エアモビリティ自治体ネットワーク(UIC2-Japan)発起人など。東京大学出版会「ドローン活用入門: レベル4時代の社会実装ハンドブック」編者。